



三郷市 Misato City

「こどもまんなか応援サポーター」 を9月1日に宣言します

1. 概要

「こどもまんなか応援サポーター」とは、こどもたちのために何がもっともよいことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、自らも行動に取り組む個人、団体・企業、自治体等です。三郷市は、こどもまんなかに向けた行動を行ってまいります。

2. 宣言者と宣言日について

三郷市長、かいちゃん&つぶちゃんは、「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」として活動していくことを令和5年9月1日に宣言します！

3. こどもまんなかの取組と発信について

三郷市は、近隣に先駆けて様々な取組を行ってきました。

- ・「子ども司書」の育成と活動支援
- ・小、中学校の教室や体育館にエアコンを完備
- ・0～18歳までのこども医療費の無償化
- ・切れ目のない相談支援として子育て支援ステーションの設置
- ・「BOX型授乳室」を設置

今後は、以下の取組等の子育て支援施策を積極的に推進してまいります。

- ・子育て世帯の外出を支援する「子育て移動支援事業」
- ・妊産婦、子ども、子育て世帯を包括的に支援する、「こども家庭センター」の設置
- ・待機児童対策の一環として「新設保育園」の整備

こどもまんなかは、市民、団体、企業等、市全体で取り組んでいくことが重要です。市ホームページやSNSで、「こどもまんなか応援サポーター」への参加を呼び掛けてまいります。



文化会館にて、講師：阿川佐和子氏と一緒に

「子ども司書」が大活躍しています！

「日本一の読書のまち」宣言から今年で10周年を迎えました。子ども司書の皆さんは、公共施設、民間の店舗でのおはなし会や、図書館・市主催の読書イベントのお手伝いなど、さまざまな場所で次世代の読書リーダーとして活躍しています。これまでに11期、349名が子ども司書として認定されました。



公共施設に「BOX型授乳室」を順次、設置しています！

乳児を連れての移動は大変ですので、授乳やおむつ替えのみならず、休憩スペースとしても、どうぞご利用ください。

こどもまんなか応援サポーター宣言 市長メッセージ

私は、子育てに優しいまちを目指し、子育て家庭と子どもをまんなかにしたまちづくりを推進することを宣言します。

この度、国は、「こどもまんなか社会」を打ち出し、「こどもまんなか応援サポーター」の参加を呼び掛けています。

子どもたちは、三郷市の未来を創る希望そのものです。私は、こどもまんなか応援サポーターの一員として、こどもを真ん中に据えたまちづくりを推進してまいります。

これまで、本市では、「第5次三郷市総合計画」に基づき、「質の高い教育と切れ目ない子育て支援の強化(子どもたちの成長を見守る・夢を育む)」を、まちづくりの重点テーマとし、「子どもが健やかに、のびのびと成長できるまちづくり」を推進してまいりました。

本市は、子ども・子育ての施策に取り組むとともに、子どもや若者、誰もが夢と希望を持ち、挑戦し続けることを全力で応援します。

これからも、皆様と一緒に力を合わせ、「ふるさと三郷 みんながほほえむまちづくり」を推進するとともに、安全・安心なまちづくりを進めてまいります。皆様には、ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年9月1日

三郷市長 木津雅晟

＜この情報提供に関するお問い合わせ＞

・三郷市 子ども未来部 子ども政策室

TEL 048-930-7816

取材をご希望のかたは上記担当課までご連絡ください。